

コース 井草から天沼へ

(約 6km 西武新宿線井草駅～バス停大沼二高へ)

下井草村を中心に、江戸時代から区内各村で盛んに行われた民間信仰にまつる石仏や石塔が数多く現る地域をめぐる

- 1 農産連携農園すぎのこ農園
2 八成所在道標付石造物
3 井草観音堂
4 稲荷神社
5 地蔵堂
6 田中家長屋門
7 地蔵堂
8 妙正寺川
9 妙正寺公園
10 妙正寺
11 民間信仰石塔
12 民間信仰石塔
13 地蔵塔
14 蓮華寺

コース 荻窪八幡神社から地蔵坂へ

(約 6.1km バス停荻窪警察署前～バス停荻窪中学校前)

井荻地区(上・下井草村、上・下荻窪村)の武将伝説と近代発展の歴史をたどる

- 1 荻窪八幡神社
2 観音寺薬師堂(薬王院)
3 観音寺
4 民間信仰石塔
5 荻窪
6 井草遺跡
7 井草八幡宮
8 井荻町土地画整理碑
9 善福寺
10 善福寺公園
11 市庁嶋神社
12 善福寺川
13 地蔵坂
14 民間信仰～

コース 荻窪界隈

(約 6.8km 中央線荻窪駅西口～荻窪駅北口)

政治家や文化人が暮らしの荻窪界隈をめぐる

- 1 荻窪白山神社
2 光明院
3 観音寺
4 神明天祖神社
5 与謝野公園
6 川南遺跡
7 荻外荘(近衛文磨旧宅)
8 角川庭園・荻窪山房「すずめ緑園」
9 大田黒公園
10 中野村・高内寺村・馬橋村三ヶ村用木記念碑
11 民間信仰石塔
12 民間信仰石塔
13 天沼黒野神社
14 天沼八幡神社
15 郷土博物館分館
16 天沼弁天

コース 成宗・田端両村界隈

(約 3.1km バス停善福寺川緑地公園前～バス停界南)

武士の伝説にちなむ地名や寺社をテーマに、江戸時代の成宗村と田端村の村名に由来する「成田」地域をめぐる

- 1 五日市街道
2 民間信仰石塔
3 尾崎橋
4 宝昌寺
5 五日市街道
6 民間信仰石塔 庚申の墓
7 春日神社
8 成宗弁財天
9 民間信仰石塔
10 松溪公園
11 不動堂

コース 高井戸から五日市街道へ

(約 4.8km 井の頭線高井戸駅～中央線西荻窪駅)

五日市街道ぞいにある、江戸初期の新田村落3ヶ村(松庵村・高井戸村・大宮前新田)の開発の様子をたどる

- 1 高井戸東遺跡
2 松林寺
3 五日市街道
4 民間信仰石塔 庚申の墓
5 春日神社
6 意念寺
7 松庵稲荷神社
8 旧内光寺座住墓 供養塔
9 旧内光寺座住墓 供養塔

コース 梅里の寺町周辺

(約 3km 丸の内線新高井駅～南阿佐ヶ谷駅)

関東大震災以前の大名町、郡部中心の町並みなどにより区内へ移転した寺院が形成する梅里の「寺町」と著名人の墓をめぐる

- 1 西方寺
2 清徳寺
3 智光院
4 慶安寺
5 心月院
6 大法寺
7 華徳寺
8 清見寺
9 海雲寺
10 天桂寺

コース 阿佐谷界隈

(約 3.8km 中央線阿佐ヶ谷駅～バス停東原)

阿佐谷・馬橋村地域の近・現代の歴史・文化に触れる

- 1 馬橋稲荷神社
2 柳屋敷
3 阿佐ヶ谷神明宮
4 世尊院
5 法仙庵
6 民間信仰石塔
7 民間信仰石塔

コース 桃園川と高内寺の寺町

(約 5km 中央線高円寺駅北口～高円寺駅南口)

明治末～大正期の移転寺院による高円寺の「寺町」と商店街をあらく

- 1 庚申塔
2 長仙寺
3 桃園川
4 六つ塚跡
5 田中稲荷と堀之内新道
6 高円寺天祖神社
7 民間信仰石塔
8 高円寺天祖神社
9 民間信仰石塔
10 高円寺天祖神社
11 民間信仰石塔
12 長善寺

コース 堀の内妙法寺周辺

(約 3.7km 丸の内線東高円寺駅周辺)

江戸時代から「危除稲俣」として有名な堀ノ内の妙法寺や、江戸庶民の信仰を集めた移転寺院を中心をめぐる

- 1 長延寺
2 常仙寺
3 妙法寺
4 福相寺
5 修行寺
6 福相寺
7 本佛寺
8 真盛寺
9 東円寺
10 蓮光寺
11 妙法寺田舎入口地蔵尊
12 蚕糸の森公園

コース 方南町から鍋屋横丁へ

(約 5.7km 丸の内線方南町駅～バス停十貫黄へ)

善福寺川と田川が合流する武蔵野台地・東部(通称「峯台地」)を歩き、道踏群のある地域をめぐる

- 1 方南峰遺跡
2 釜寺東遺跡
3 東蓮寺
4 方向南遺跡
5 文殊院
6 向山遺跡
7 堀ノ内黒野神社
8 東円寺
9 立法寺
10 杉並能楽堂

コース 和田堀公園周辺

(約 7.1km 井の頭線西永福駅～永福町駅)

善福寺川流域の自然と歴史をめぐる

- 1 理性寺
2 高千穂学園武道場
3 大宮八幡宮
4 大宮遺跡
5 成宗山神社
6 和田堀公園
7 松ノ木遺跡
8 和田堀公園
9 松ノ木遺跡
10 旧大宮寺宝篋印塔

コース 甲州街道と神田川

(約 6.4km 京王線芦花公園駅～桜上水駅)

甲州街道ぞいの上・下高井戸村の古刹と神田川流域の道踏群をめぐる

- 1 長泉寺
2 宝篋金剛寺
3 医王寺
4 甲州道中一里塚跡
5 下高井戸塚山遺跡
6 鎌倉橋
7 神田川と古代遺跡
8 神田川と古代遺跡
9 宗源寺

コース 永福の寺町周辺

(約 2.9km 井の頭線永福町駅～京王線高井戸駅)

永福村・和泉村の歴史と、区際整理事業や関東大震災に伴う移転寺院によって形成された永福の「寺町」をめぐる

- 1 永福稲荷神社
2 永福寺
3 塩蔵地跡
4 和田堀筋所
5 久我山神社
6 浄見寺
7 善照寺
8 法照寺
9 永昌寺
10 龍泉寺

杉並区のおゆみ

水が豊かな杉並区域には、約3万年前から人々が生活してました。奈良時代以降、武蔵国の国府が府中に置かれた。府中から豊島や下総国へ抜ける道が杉並区内を通るようになったと考えられています。

Table with 4 columns: 時代区分, 和暦, 西暦, 杉並区の名な出来事. Lists historical events from the Edo to Meiji eras.

杉並区教育委員会

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1
TEL 03-3312-2111
https://www.city.suganami.tokyo.jp/kyouku/bunkai/index.html



文化財を散策される皆さんへ ～見学のマナーと注意事項～

- 許可なく個人の敷地に入ることはおやめください。
- 団体で見学する場合は、事前に見学先に連絡をするようにしてください。
- 文化財の所有者や近隣の迷惑になる行為(汚損、喫煙、大声での会話等)は慎んでください。
- 掲載している文化財は、公開されていない文化財(個人所有の文化財等)も含んでいるため、ご覧になれないものもあります。

杉並区の指定文化財紹介 その1

令和4年度に杉並区が指定した文化財を紹介し、その他の文化財も、区政資料室(区役所西棟2階)杉並区立郷土博物館本館及び分館で有償展示している刊行物「杉並区の指定・登録文化財」や「文化財シリーズ」で詳しく紹介していますので、是非ご覧ください。

おさき喜八 尾崎喜八関係資料 (ガラス乾板 附ネガフィルム)

本資料は、杉並区の普福寺や萩原に居住(昭和6(1931)年～昭和19(1944)年)した詩人・尾崎喜八(1892～1974)が杉並区内外の風景などを撮影したガラス乾板です。この資料からは、杉並在住における尾崎の嗜好や生活環境、行動をはじめ、生涯に影響を与えた人物との交流の様子がわかります。

また尾崎は、著作に自ら撮影した写真を掲載するなど、創作の背景を説明する手段として写真を利用しました。尾崎の写真は、尾崎作品を理解すると同時に、詩人・尾崎喜八を研究する上で欠くことのできない資料です。

加えて、カメラや乾板・フィルムが希少な時代に撮影された写真は数少なく、特に農村の風景に残す昭和初期の杉並区内外の様子を今に伝える尾崎の写真は貴重な資料でもあります。

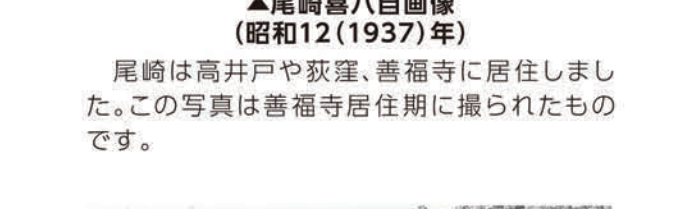
尾崎喜八

自然と音楽を愛した尾崎は、高村光太郎の文章に触れ文学の道志し、ロマン・ロランに傾倒し独自の詩境を深めました。また、自然観察や登山にも情熱を注ぎ、尾崎の自然や山に対する想いは、散文集「山の絵本」や「詩集 広野の火」などの著作によく表れています。戦後は、尾崎の最高傑作とも評される詩集「花咲ける孤狼」を刊行しました。

尾崎は、杉並に在住した鳥類研究者・中西壹堂や、詩人・北原白秋、彫刻家・高田博厚を始めとして多岐にわたる交友関係がありました。こうした交友関係は、尾崎が撮影した写真からもうかがうことができます。



▲萩原五丁目付近(昭和8(1933)年) <尾崎喜八撮影>



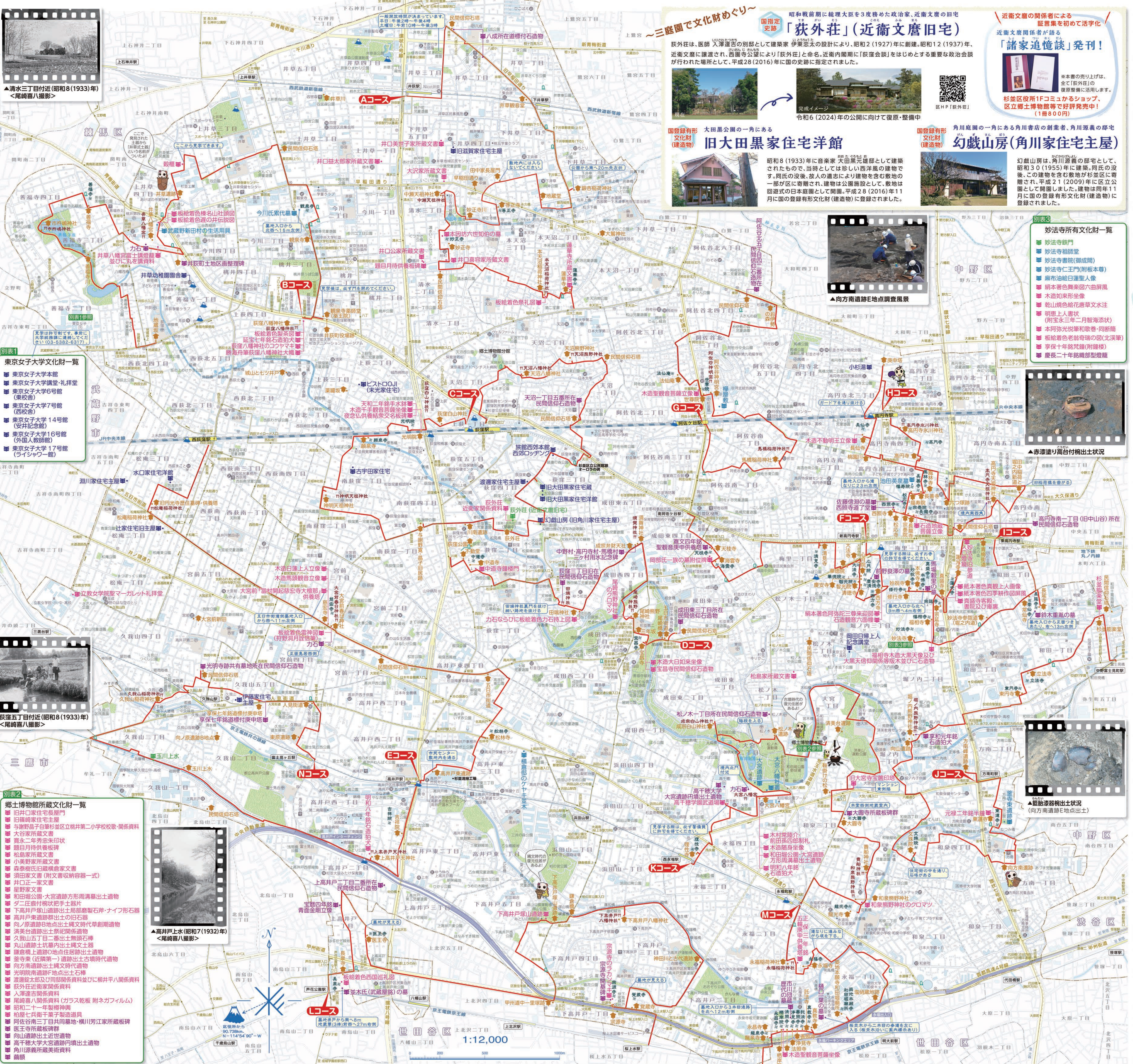
▲尾崎喜八自画像(昭和12(1937)年)



▲普福寺川(昭和9(1934)年)



▲大根干し風景



～三庭園で文化財めぐり～

昭和戦前期に総理大臣を3度務めた政治家、近衛文麿の旧宅「荻外荘」(近衛文麿旧宅)。近衛文麿に譲渡され、国指定史跡として、昭和2(1927)年に創建、昭和12(1937)年、近衛文麿に譲渡され、国指定史跡として「荻外荘」と命名。近衛内閣期に「荻外荘」をめぐって重要な政治会議が行われた場所として、平成28(2016)年に国の史跡に指定されました。

国登録有形文化財(建造物) **旧大田黒家住宅洋館**

国登録有形文化財(建造物) **幻戲山房(角川家住宅主屋)**

近衛文麿関係者による「諸家追憶談」発刊!

本館の売り上げは、全て「荻外荘」の復元整備に活用します。

杉並区役所1Fコミュニティホール、区立郷土博物館等で好評発売中!(1冊800円)

凡例

区界	市界	界	界	界
丁目	目	界	界	界
地下鉄	下道	鉄道	河川	公園
水公園	緑地	道路	公園	緑地
バス路線・停留所	史跡	歩道	コース	コース
史跡	コース	コース	コース	コース
史跡	コース	コース	コース	コース

杉並区の指定文化財紹介 その2

令和4年度に杉並区が指定した考古資料関連の文化財を紹介しします。

向方南遺跡出土 縄文時代遺物

本資料は、神田川右岸の低地から台地縁辺部にかけて広がる向方南遺跡(方南1-51-52)から出土した縄文時代の遺物群です。当遺跡ではこれまでに5度の発掘調査が実施されました。平成22年度に第3次調査(C地点)の138点、平成27年度に第1・2・4次調査(A・B・D地点)の413点を指定し、そして令和4年度は第5次調査(E地点)の87点を指定し、総数638点となりました。

第5次調査(E地点)では、神田川旧河道の川底に堆積した土壌から、縄文時代前期から後期の土器・石器・土製品・土製品、木製品、編組製品等が出土しました。赤漆塗り高台付椀は、素地がイヌガイ製で、漆が5層にも重なる丁寧な造りで、藍胎漆器は、タケ笹網を編んで表面に漆を塗った器です。高台付椀や藍胎漆器は、杉並区内で初めて出土した資料で、当区の縄文時代の歴史や文化を考える際に欠かせない貴重な資料です。



▲赤漆塗り高台付椀



▲藍胎漆器椀

杉並の歴史探訪! 郷土博物館のご案内

年間を通して杉並の歴史・文化を学べる郷土博物館本館

敷地内は、江戸時代中期の商家の特徴がみられる古民家もあります。



【住所】〒168-0061
大宮一丁目23番8号
【電話番号】03-3317-0841
【観覧料】100円
(20名以上の団体はひとり80円)
※中学生以下は無料

郷土博物館分館

【開館時間】午前9時から午後5時
【休館日】毎月曜日
●毎月第3木曜日(祝日と重なった場合は開館、翌日休館)
●12月28日から1月4日

【住所】〒167-0032
天沼三丁目23番1号
【電話番号】03-5347-9801
【観覧料】無料

「この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、関係先行の数値地図2500(空間データ基盤)を使用した。(測図番号 平 23 儀発、第 284 号)」